

行革甲子園

題字：愛媛県立三島高等学校書道部

～行革にかける魂の一球！輝け愛媛の舞台で～

愛媛県では、市区町村の創意工夫あふれる取組を発表、表彰する「行革甲子園2026」を開催します。当日は、1次審査を通過した6団体がプレゼンテーションを行い、グランプリを決定します。全国の先進事例のノウハウや官民共創に関する特別講演を聴くことができるチャンスですので、ぜひ会場にお越しください。

8月28日 令和8年 金

12:30～17:00(開場12:00)

会場 松山市民会館「中ホール」
愛媛県松山市堀之内

参加者募集!!

参加無料

対象者	全国の自治体関係者、公務員を目指す学生など
人数	400人(事前申込制・先着順)
申込方法	行革甲子園特設サイトの専用フォームからお申込みください。
申込期限	令和8年8月20日(木)



事例発表・審査・表彰

書類審査を通過した6団体によるプレゼンテーション

特別講演

講演者	小田理恵子氏(一般社団法人 官民共創未来コンソーシアム代表理事)
講演内容	官民共創は新たなステージへ—— ファーストモデルが未来を拓く

内容



LIVE配信
参加申込はこちら
(行革甲子園特設サイト)

お問い合わせ

愛媛県総務部市町振興課

〒790-8570 松山市一番町4-4-2

TEL:089-912-2216(直通) FAX:089-912-2209

E-mail:g-koushien@pref.ehime.lg.jp

主催 愛媛県

後援 全国知事会・愛媛新聞社・朝日新聞松山総局・毎日新聞松山支局・読売新聞松山支局・日本経済新聞社松山支局・産経新聞社・NHK松山放送局・南海放送・テレビ愛媛・あいテレビ・愛媛朝日テレビ・FM愛媛・愛媛CATV・時事通信社松山支局

市区町村名	取組事例名
利府町(宮城県)	全国初!水の官民連携レベル3.5による上下水道事業包括的民間委託
福井市(福井県)	「強制しない」が成果を生む、ナッジを活用した行政改革
塩尻市(長野県)	「教育委員会が学校へ引っ越し!？」 現場の心に火をつける学校の働き方改革
宇和島市(愛媛県)	地域の持続可能性の確保に向けた郵便局の利活用推進事業 (郵便局におけるオンライン診療・服薬指導事業)
北九州市(福岡県)	若者を「支援対象」から「共創パートナー」へ — 全国初「Z世代課」が挑む、行政のアップデート —
山鹿市(熊本県)	事務処理特例制度でルールを変えよう!! ～失敗もひとつの成果、まずはやってみよう～

最終審査の方法

一次審査を通過した6団体がプレゼンテーションを行い、6人の審査員による審査により、グランプリを決定します。



審査委員長
(一財)地域活性化センター特別顧問
椎川忍



東洋大学 教授
沼尾波子



愛媛大学 教授
太田響子



有限責任監査法人
トーマツ パートナー
小室将雄



日本大学大学院 教授
神井弘之



愛媛県知事
中村時広

応募状況

「行革甲子園 2026」開催にあたり、全国の市区町村から取組事例を募集したところ、多数の応募をいただきました。誠にありがとうございました。

31都道府県 79市区町 89事例

応募事例の公表・共有

「行革甲子園 2026」の開催後、すべての応募事例を愛媛県ホームページに掲載します。また、大会概要等を掲載した事例集を作成するなど、事例の共有に努めます。

会場アクセス



バスでお越しの方・・・「南堀端」徒歩約3分
市内電車でお越しの方・・・「南堀端」徒歩約3分
「松山市駅」徒歩約10分
JR松山駅からお越しの方・・・徒歩約15分